

現場説明書

特記事項1

工事名：R6 企総管 吉野川北岸工業用水道 ネットワークカメラ等設置工事

法令及び規格

1 諸法令の遵守

受注者は、本工事の施工にあたり、次に掲げる関係法令及び工事に関する諸法令を遵守するものとし、その運営及び適用は、受注者の負担と責任において行うものとする。

- イ 電気設備技術基準
- ロ その他関係法令等

2 適用規格

本工事における設計及び製作並びに材料等の品質規格は、設計書に定めるもののほか、次に掲げる規格に適合したものとする。ただし、監督員が特に認めた場合はこの限りではない。

- イ 電気学会電気規格調査会標準規格（JEC）
- ロ 日本電機工業会規格（JEM）
- ハ 日本電線工業会規格（JCS）
- ニ 電子情報技術産業協会規格（JEITA）
- ホ 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）
- ヘ その他関係規格、基準等

書類関係

1 図書の承諾

受注者は、次に掲げる図書を指定期日までに提出し、機器の設計・製作及び検査を実施する前に監督員の承諾を得なければならない。

- | | | |
|------------------------|-----------|------|
| イ 図面類
（外形図、システム構成図） | 設計完了後速やかに | 2部 |
| ロ 納入機器及び材料の仕様 | 〃 | 2部 |
| ハ その他監督員が指示する図書 | | 必要部数 |

2 提出書類

受注者は、「徳島県電子納品運用ガイドライン【土木工事編】」に基づいて作成した成果品（正・副2部）を提出する。また、次に掲げる図書については電子データによる納品を基本とするほか、紙媒体により指定期日までに指定部数を提出しなければならない。

- | | | |
|----------------------------|----------------|----|
| イ 工事打合せ議事録（電子メール等を活用しない場合） | 打合せ後7日以内 | 2部 |
| ロ 検査及び試験記録 | 実施後7日以内 | 2部 |
| ハ 工事写真 | 工事しゅん工検査請求日までに | 2部 |
| ニ 完成図書 | 〃 | 3部 |
- （イ）完成図面（外形図、システム構成図）
（ロ）納入機器及び材料の仕様
（ハ）検査及び試験記録
（ニ）取扱説明書

なお、完成図書のスタイルは、監督員の指示による。

現場説明書

特記事項2

工事名：R6 企総管 吉野川北岸工業用水道 ネットワークカメラ等設置工事

ホ その他監督員が指示する図書

必要部数

設計及び製作

1 一般事項

- イ 機器は使用条件を満足し、かつ、既設備と十分に協調のとれたものとするとともに、保守が容易で耐久性に優れた信頼性の高いものでなければならない。
- ロ 各機器の製作にあたっては、耐震性及び耐雷性を考慮しなければならない。
- ハ 各機器は地球環境を考慮し、できる限り将来リサイクル可能な材料を選定するとともに、設計においては十分配慮しなければならない。
- ニ 本説明書に記載なき事項についても、設備の機能上具備すべきものについては、当然これを充足するものとする。

2 機器の仕様

各機器は、次の仕様を満足するものとする。

イ 概要

- (イ) 吉野川北岸工業用水道浄水場に計2台のネットワークカメラを設置し、PAC注入中のフロク発生状況をインターネットを通じてリアルタイムに監視できるようにシステムを構築する。
- (ロ) 浄水場内にWi-Fi環境を整備するとともに、LANケーブルで通信及び給電する機器を使用可能とするため、電気室にLANケーブル差込口を設ける。
- (ハ) ネットワークカメラは、浄水場内の各沈殿池(1号池、2号池)に各1台ずつ設置する。
- (ニ) ネットワークカメラの映像視聴には、総合管理推進センターに設置されているPC、タブレット等を使用する。

ロ 製作機器

- | | |
|--------------------------|------|
| (イ) ネットワークカメラ(屋外ドーム型) | 2台 |
| (ロ) ギガアクセスVOIPルータ(ルータ) | 1台 |
| (ハ) ギガビットイーサネット・スマートスイッチ | 2台 |
| (ニ) LAN用避雷器 | 2台 |
| (ホ) 屋内用無線LANアクセスポイント | 1台 |
| (ヘ) 屋外用無線LANアクセスポイント | 2台 |
| (ト) LANケーブル(屋内用) | 2m |
| (チ) LANケーブル(屋外用) | 577m |
| (リ) ハブ収納キャビネット | 1台 |
| (ヌ) ウォルボックス | 3台 |

ハ 機器の仕様

- (イ) 別紙「機器仕様書」参照。

現場工事

1 一般事項

- イ 受注者は、本工事の現場作業の着手に際し、あらかじめ作業手順及び施工方法等について監

工事名：R6 企総管 吉野川北岸工業用水道 ネットワークカメラ等設置工事

督員と協議を行わなければならない。

- ロ 受注者は、現場工事の施工に際し、必要資格を有する専門技術員を配置するものとする。また、本工事に関して十分な経験を有する技術員が適用規程等を遵守のうえ施工し、工事対象外設備の運用に支障を及ぼすことのないよう留意しなければならない。
- ハ 現場工事に必要な測定及び調査は、すべて受注者の責任において行い、その不良による手戻りを生じた場合は、受注者の負担により解決しなければならない。
- ニ 発注者の設備機器の運転、停止及び開閉操作等は監督員が行うものとする。ただし、監督員の許可を得た場合はこの限りでない。
- ホ 本工事中に受注者は、作業の安全性確保のため、表示板、安全区画等の対策を講じなければならない。
- ヘ 本工事中に受注者は、既設建造物及び諸設備に損傷を与えないように留意しなければならない。万一損傷を与えた場合は、監督員の指示に従い受注者の責任において、原形復旧を行わなければならない。
- ト 受注者は、工事終了後、速やかに工事現場の整理、整頓を行わなければならない。

2 現場工事詳細

現場工事の詳細は、次に掲げるとおりとする。

イ 沈殿池（N○. 1 沈殿池及びN○. 2 沈殿池）

（イ）ネットワークカメラ2台の取付け

（ロ）（イ）から各掻き寄せ機設置面直下までの配管・配線の敷設

ロ 急攪室（N○. 1 沈殿池）

（イ）ハブ収納キャビネット1個の取付け

（ロ）ウォルボックス2個の取付け

（ハ）（イ）内にギガビットイーサネット・スマートスイッチ（HUB②）1台の取付け

（ニ）各（ロ）内にカメラ用避雷器を1個ずつ（計2個）の取付け

（ホ）急攪室入口立上から（ニ）までの配管・配線（プルボックス2台含む）の敷設

（ヘ）急攪室電灯盤1号沈でん池から（ハ）までの配管・配線の敷設

ハ ポンプ所電気室

（イ）ウォルボックス1個の取付け

（ロ）（イ）内にモジュラジャック1個の取付け

（ハ）屋外用LANアクセスポイント（屋外Wi-Fi）1台の取付け

（ニ）既設プルボックスから（ロ）までの配管・配線の敷設

（ホ）既設プルボックスから（ハ）までの配管・配線の敷設

ニ ポンプ所配水ポンプ室

（イ）屋外用LANアクセスポイント（屋外Wi-Fi）1台の取付け

（ロ）既設プルボックスから（イ）までの配管・配線の敷設

ホ 管理本館2階クリーンルーム

（イ）ギガビットイーサネット・スマートスイッチ（HUB①）1台の取付け

（ロ）ルータの取付け・調整

（ハ）既設ONUから（イ）までの配線の敷設

現場説明書

特記事項4

工事名：R6 企総管 吉野川北岸工業用水道 ネットワークカメラ等設置工事

(ニ) クリーンルーム内配電盤から (イ) までの配線の敷設

(ホ) (イ) から屋内Wi-Fi分岐点までの配管・配線の敷設

へ 管理本館 1階薬注室

(イ) 屋内用LANアクセスポイント(屋内Wi-Fi) 1台の取付け

(ロ) 屋内Wi-Fi分岐点から (イ) までの配管・配線の敷設

ト 浄水場内

(イ) 屋内Wi-Fi分岐点から急攪池入口立上までの配管・配線の敷設

(ロ) 急攪池入口立上から各掻き寄せ機設置面直下までの配管・配線の敷設

(ハ) 急攪池入口立上から既設プルボックスまでの配管・配線の敷設

なお、上記の配線の要所には名札を取り付け、既設の配線と煩雑にならないよう施工するものとする。

検査及び試験

1 現場立会検査及び試験

現場立会検査及び試験は、次に掲げる項目について行うものとする。なお、その結果、不合格と判断されたものについては、速やかに改善又は補充し、再検査等を受けなければならない。

イ 検査及び試験内容

(イ) 員数検査

(ロ) 動作試験

ロ その他監督員の指示する項目

工事名: R6企総管 吉野川北岸工業用水道 ネットワークカメラ等設置工事

工 程

- 1 他工事等との調整 (対象 無)
- 2 施工の制限(対象 無)
- 3 作業時間帯(対象 無)
- 4 工事履行報告書(対象 無)
- 5 その他(対象 無)

用地 関係

- 1 ブロック製作ヤード(対象 無)
- 2 仮置ブロック(対象 無)

支 障 物 件

受注者は、工事着手前に必ず工事施工箇所の支障物件について確認し、監督員に「支障物件確認書(現場着手時)」を提出し、監督員の確認を受けた後、工事に着手すること。

- 1 支障物件の事前調査(対象 無)
- 2 支障物件の撤去(対象 無)
- 3 立木の置き場所(対象 無)
- 4 その他(対象 無)

公 害 対 策

- 1 事業損失防止対策(対象 無)
- 2 濁水処理(対象 無)
- 3 低騒音型・低振動型建設機械(対象 無)
- 4 六価クロム溶出試験(対象 無)

安 全 対 策

- 1 交通安全施設等(対象 無)
- 2 交通誘導警備員(対象 無)
- 3 足場通路等からの墜落防止措置(対象 有)

高さが2m以上の箇所で作業を行う場合は、墜落防止に留意し、作業日毎に「墜落防止チェックシート」を活用して点検を行い、その記録を保管すること。

- 4 電力施設防護管(対象 無)

工事名: R6企総管 吉野川北岸工業用水道 ネットワークカメラ等設置工事

建設副産物

- 1 建設発生土の利用(対象 無)
- 2 建設発生土の搬出(対象 無)
- 3 再生利用のための建設副産物の搬出(対象 無)
- 4 最終処分のための建設副産物の搬出(対象 無)
- 5 建設汚泥の自工事現場内における再生利用(対象 無)
- 6 建設汚泥の中間処理方法等(対象 無)
- 7 建設汚泥処理土の利用(対象 無)
- 8 建設汚泥処理土の搬出(対象 無)
- 9 剥ぎ取り表土の利用(対象 無)
- 10 一般廃棄物の搬出(対象 無)
- 11 根株等の利用(対象 無)
- 12 根株処理工の出来高の算出(対象 無)

工事用道路

- 1 工事用道路等の補修(対象 無)

仮設備

- 1 床掘(対象 無)
- 2 鋼矢板等の打込引抜工法(対象 無)
- 3 仮設防護柵工(対象 無)
- 4 仮締切り(土留)(対象 無)
- 5 鋼矢板二重締切(対象 無)
- 6 水替施設(対象 無)
- 7 異常出水の処置(対象 無)

その他

- 1 図面の電子納品(対象 有)

本工事で提供する発注図面は、CADデータ(SFC形式)であるため図面を電子納品の対象とする。なお、発注図面については次のとおりである。

CAD製図基準に準拠していない。

- 2 標準断面図板設置の省略(対象 有)

本工事は、標準断面図板の設置を省略する。

工事名: R6企総管 吉野川北岸工業用水道 ネットワークカメラ等設置工事

3 しゅん工標設置の省略(対象 有)

本工事は、しゅん工標の設置を省略する。

4 施工計画書(対象 無)

受注者は、当該項目の対象の有無に関わらず、当初請負対象金額が5,000万円以上の工事及び低入札価格調査制度の低入札価格調査基準価格を下まわって落札した工事(低入札工事)においては、施工計画書を監督員に提出しなければならない。

5 同一の場所において施工する工事同士の現場代理人の兼務(対象 無)

現場代理人の兼務については、同一の場所において施工する工事同士の兼務のほか、仕様書に記載された要件を全て満たす場合についても兼務を認めている。

6 三者会議 (対象 無)

ただし、主任技術者の専任が必要な工事で、主任技術者が2つの工事を兼務(兼務届を提出する場合)し、かつ次の ~ のいずれかに該当する工事は、三者会議(三者以上の会議を含む)を実施する。

橋梁、トンネル、樋門等の重要構造物工事を含む工事

現場条件が特殊である工事

施工に要する技術が新規又は高度である工事

その他、設計時の設計意図を詳細に伝達する必要がある工事

三者会議の開催は、工事着手前に実施し、施工条件の変更等の問題が生じた場合には必要に応じ、監督員と協議を行って、複数回開催することができる。

「三者会議」とは、発注者と受注者と設計者の三者が一堂に会することにより、設計者の意図や施工上の留意点を受注者に的確に伝え、設計図書と現場との整合性を確認協議することにより、工事施行の円滑化と品質の確保を図ることを目的とし実施する。

なお、基礎杭や大規模仮設等専門性の高い工種を伴う工事では、施工者に専門工事業者(下請)の主任技術者を加え会議を実施する。

また、地質構造の複雑な箇所、地形の変化が大きい箇所等、特に地質情報の不確実性が高い現場における工事や地質技術者が参画することで当該工事の品質確保が図られると認められる工事では、地質技術者を参加させ会議を実施する。

7 コンクリートの単位水量の測定(対象 無)

8 セメント・モルタル吹付(対象 無)

9 水抜孔(対象 無)

10 種子吹付(対象 無)

11 植栽樹木の植え替え義務(対象 無)

12 使用材料の品質、規格、性能等(対象 無)

13 LED道路・トンネル照明灯の品質、規格、性能等(対象 無)

14 使用材料の品質規格等(製品名表示)(対象 無)

15 県産木材の使用(県産木製型枠以外)(対象 無)

16 新技術の活用について(対象 無)

17 アスファルト舗装工事(施工途中の交通開放)(対象 無)

18 橋梁修繕工事(伸縮装置取替)(対象 無)

19 各種様式

各種様式については、下記徳島県ホームページよりダウンロードすること。

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/jigyoshanokata/kendozukuri/kensetsu/2009091500237>

R 6 企総管 吉野川北岸工業用水道
ネットワークカメラ等設置工事

機器仕様書

徳島県企業局

(趣旨)

第1条 この機器仕様書(以下「本仕様書」という)は、「R6企総管 吉野川北岸工業用水道 ネットワークカメラ等設置工事」で設置する機器の仕様について定めるものである。

(共通事項)

第2条 各機器の共通事項は、次の各号を満足するものとする。

- (1)本仕様書に記載のない事項についても、システム構成上当然必要な材料等は機器に含めるものとする。
- (2)機器の固定・取付金具及び保守用品等は、別途明示するもののほかは機器に含むものとする。

(各機器仕様)

第3条 各機器の仕様は、次の各号を満足するものとする。

(1) 吉野川北岸工業用水道 浄水場

ア ネットワークカメラ(屋外ドーム型)

- | | |
|---------------|---|
| (ア)撮像素子 | CMOS または MOS |
| (イ)有効画素数 | 200 万画素以上 |
| (ウ)映像圧縮方式 | JPEG H.264 または H.265 |
| (エ)映像サイズ | 1920 × 1080 |
| (オ)最低被写体照度 | 0ルクス(白黒、赤外線照明点灯時) |
| (カ)赤外線照明照射距離 | 約 20 m以上 |
| (キ)レンズ | オートフォーカス機能付き、光学ズーム 2.5 倍以上 |
| (ク)画角 | 水平 43° ~ 100° の範囲を含む 垂直 24° ~ 56° の範囲を含む |
| (ケ)電源 | POE 給電対応 |
| (コ)動作環境 | 温度-10℃~+ 40℃の範囲を含む
湿度 10%~ 85%(結露不可)の範囲を含む |
| (サ)耐衝撃・防塵防水仕様 | IK10・IP66 |
| (シ)付属品 | 取付用ベース金具等 |
| (ス)保護用品 | クリアドームカバー、親水コートあり |

イ ギガアクセスVOIPルータ

- | | |
|-----------|--------------------------------|
| (ア)電源 | AC100V、50/60Hz |
| (イ)外形寸法 | W220mm × H41mm × D161.9mm 程度 |
| (ウ)設置方法 | 縦置き、横置き可能 |
| (エ)LANポート | 4ポート、L2スイッチ |
| (オ)適合回線 | 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T |
| (カ)機能 | ストリート/クロス自動判別機能を有すること |

- ウ ギガビットイーサネット・スマートスイッチ
- | | |
|-------------|---------------------------------|
| (ア) 準拠規格 | IEEE802.3af、IEEE802.3at を有すること |
| (イ) 最大通信速度 | 約 1000Mbps |
| (ウ) 電源 | AC100 ～ 240V |
| (エ) 最大供給電力 | 70W 以上 |
| (オ) 動作環境 | 温度 0 ～ 40℃ 湿度 10 ～ 90% |
| (カ) LAN ポート | 8 ポート |
| (キ) 機能 | Qos (Quality of Service) を有すること |
- エ LAN用避雷器
- | | |
|--------------|---|
| (ア) ケーブルカテゴリ | Cat.5e |
| (イ) 適合回線 | 10BASE-T 100BASE-TX 1000BASE-T PoE PoE + PoE ++ |
| (ウ) 接続方式 | RJ-45 モジュラージャック |
| (エ) JIS カテゴリ | C2・D1 |
- オ 屋内用無線LANアクセスポイント
- | | |
|----------------|--------------------------------|
| (ア) 無線LANの準拠規格 | IEEE 802.11 a、b、g、n、ac |
| (イ) 有線LANの準拠規格 | 10BASE-T 100BASE-TX 1000BASE-T |
| (ウ) 接続方式 | RJ-45 モジュラージャック |
| (エ) 電源 | PoE、PoE+による受電 |
| (オ) 消費電力 | 約 30W 以内 |
| (カ) 動作環境 | 温度 0 ～ 50℃ |
- カ 屋外用無線LANアクセスポイント
- | | |
|----------------|--------------------------------|
| (ア) 無線LANの準拠規格 | IEEE 802.11 a、b、g、n、ac |
| (イ) 有線LANの準拠規格 | 10BASE-T 100BASE-TX 1000BASE-T |
| (ウ) 接続方式 | RJ-45 モジュラージャック |
| (エ) 電源 | PoE、PoE+による受電 |
| (オ) 消費電力 | 約 30W 以内 |
| (カ) 動作環境 | 温度 -20 ～ 55℃ |
| (キ) 防水・防塵性能 | IP67 |
- キ LANケーブル (屋内用)
- | | |
|----------|------------|
| (ア) 準拠規格 | Cat.5e STP |
|----------|------------|
- ク LANケーブル (屋外用)
- | | |
|----------|------------------|
| (ア) 準拠規格 | Cat.5e STP - LAP |
|----------|------------------|
- ケ ハブ収納キャビネット
- | | |
|-----------|----------------------------|
| (ア) 外形サイズ | W350mm × H500mm × D80mm 程度 |
|-----------|----------------------------|

(イ)木製基板寸法	W280mm × H430mm 程度
(ウ)材質	鉄
(エ)形状	換気口あり
(オ)据付方法	壁掛け
(カ)ハンドル	平面ハンドル小(鍵 N200)
(キ)扉形式	右開き (片扉)

コ ウォルボックス

(ア)外形サイズ	W171mm × H282mm × D142mm 程度
(イ)木製基板寸法	W130mm × H200mm 程度
(ウ)材質	プラスチック
(エ)据付方法	壁掛け
(オ)扉形式	上開き